

聖愛

三月号

原町聖愛保育園

二〇〇九年三月二日 発行

子どもたちの就学・進級を心待ちにしている様子が、会話の中から感じます。今年一年の子どもたちの成長を共に喜びながら、残り一ヶ月の日々を大切に、楽しく過ごしていきたいと思います。

保育参観・味噌造りの感想 part 1

★朝一でぐすった時、今回もダメか...と諦めそうになりましたが、全部見せるようにやってくれたので、とても嬉しかったです。トイレも保育園ではとても上手に出来ていました。途中のおもちの取り合いにはがっかりしてしまいました(もしかして、いつもあんな感じですか?)じっくり話して、仲良く遊べるようにしたいです。これからもお願いします。k

★いつもの子ども様子を見たかったなあ。家ではあまりかまてあげられないこともあるので、優しい心を持つ子どもに育っているのを先生から聞き、とても嬉しく感じました。これからも、人に優しくできる女の子でいてほしいです。k

★しばらく泣き声は聞かなくていいので心配しました。外遊びをしていて、順番を守りながらも先にお友達が入ると、少々感心ながらも、黙って立ち止まって待っている姿を見て、どんな遊びの中でもちよび控えぬ娘を見ながら、感心してしまいました。終始泣いていませんが、日ごの園生活を見られてとてもよかったです。給食も2度も堪能できました。美味しくいただきました。1

★保育参観ありがとうございました。少し成長した娘が見れました。しかし、思っていた通りご飯が遅かったのが残念ですが、もう少し大きくなれば、しっかりと食べられると信じています。いまのクラスで過ごすのも、残り少ないですが、これからはよりよくお願いいたします。F

★大きな声で歌をつたつて楽しそうでした。いつもより自分でやるんだと心の中でいつているかのような表情で、ゆっくりと朝の準備や身支度を整えていて、"ああ、こういうこともできるんだ"と感ずる場面がいくつもありました。手を掛けて何でもしてあげるのではなく、様子を見ながら、できることは少しだけ手を貸すようなつもりで接することが大事なのかなと勉強になりました。1

★娘の表情がとってもかわいくて、とても楽しかったです。普段見れない姿を見て、胸が熱くなりました。本当たら、傍にいてあげられる時期(年齢的に)保育園で過ごす日々が長い分、切なくなりました。安心して働けるのも先生方のおかげです。本当にありがとうございました。S

★保育参観お世話様でした。ペンダント作り、二人で楽しみました。M

★保育園での生活の様子や遊ぶ姿に成長を感じました。いただいた「みそ」もおおいしくいただきました。ありがとうございます。K

★味噌作りは2回目のせいかわ、要領よく作業ができたように思います。また来年、おいしく食べるといいなあと思いました。昨年作った味噌もいただきました。手作り感があっておいしかったです。給食先生のお話の中で、化学調味料ではなく、だしを取って食べるのといい聞き、味噌は忙しく面倒だということでも化学調味料を使っていたが、いたいた味噌と、だしを取って味噌汁を作ると食たらとてもおいしかったです。子どもの頃の味覚(うす味)に慣れる。添加物など、普段はあまり気にせず作っていました。今は気をつけて食事を作りたいと思います。T

★私を見つけると恥ずかしそうに、でも嬉しくての表情がとってもかわいかったです。「〇〇ちゃん淋しいから行ってあげな」のセリフに涙です。給食当番とともかよかったです。日々の成長の息子にまたまた涙です。S

★子どもの成長がうかがえ、とてもよい機会でした。つき組の子ども達みんなで協力して、桃戦状を書いたり、がんばらうドッジボールの試合をしたりと、日常どんな生活をしているのかづくさに見ることができました。本当にあつた一ヶ月半で卒園するんだな...としみじみ思われました。B

3月の主題 「感謝して」

暗唱聖句「成長させてくださったのは神です。」

コリントの信徒への手紙I 3章6節

クラス	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	◎保育者や友だちと一緒に、指先、体全体を動かして楽しむ。	・散歩(でこぼこ道、坂道、斜面登り下り) ・自然探索 ・まてまて、ハイハイ、伝い歩き ・ままごと、お家ごっこ ・プレゼント作り(ビーズつまみ)	・戸外に出て、歩く経験を増やし、室内でも登り下りが出来るように環境を作り、楽しみながら様々な動きが出来るよう促す。 ・一人一人の発達にそって、ズボンの着脱や食事の介助など、一人で出来ることは見守りながら、出来た喜びを味わえるように配慮する。
つばみ 1歳児	◎友だちと一緒にという気持ちが芽生え、遊びを共に楽しむ。	・かくれんぼ ・ままごと ・散歩(春の草花探し) ・動物ごっこ(変身して追いかけて等) ・リズム遊び	・友だちと一緒に一つの遊びを共有できるよう、簡単なルールのある遊びを取り入れて誘い、外で体を動かしながら楽しめるよう提供する。 ・一人一人の成長を喜び、神様に感謝すると共に、子どもたちの変化や、出来るようになったことを時には代弁し、誉めて、自信をもって過ごせるようにする。
はな 2歳児	◎大きくなったことを保育者や友だちと一緒に喜ぶ。 ◎出来るようになったことを喜ぶ。	・集団遊び(色鬼、島鬼、かごめかごめ) ・散歩(歩く、春の自然に触れる) ・リズム遊び ・プレゼント作り ・輪飾り作り	・遊ぶ中で、お互いの思いが伝わるように仲立ちしながら遊びが広がるようにする。 ・進級することを期待して日々過ごせるように話題を提供し、交流の機会を多くもつようにする。
ファミリークラス 3歳児 なみ	◎大きくなったことを共に喜び、新しい生活に期待をする。	《室内》 ・プレゼント作り ※1, 4 ・小枝のペンダント ・お別れ会準備 ※4 ・招待状作り ・輪飾り作り ※1, 4 ・リリアン、機織り ※5 ・卒園式練習 ※5	・年長児と一緒に遊んだ友だちにありがとうという気持ちを伝え、心を込めてお別れ会の準備や、プレゼント作りに参加する。同時に、自分たちも大きくなっていることを感じて神様に感謝する。※1 ・年上児の遊びを見て、刺激を受けたり、憧れをもって過ごしたりするきっかけ作りをする。※2
ファミリークラス 4歳児 ほし	◎進級することを楽しみに待ちながら、意欲を持って過ごす。	《戸外》 ・ジャンプ(両足を揃えて着地) ・集団遊び(年少児と一緒に) ・ドッジボール ※2 ・キャッチボール(投げる、つかむ) ・ルールのある遊び(ルールを少し難しくして) ※3 ・缶蹴り ・ツリーハウスからのジャンプ ※6	・今まで経験してきた遊びのルールを考えたり、工夫したりしながら、難しいことも取り入れ挑戦していけるようにする。※3 ・友だちと出会えたことの素晴らしさが感じられるよう、話や生活の中で伝えていく。また、感謝の気持ちを表現する方法と一緒に考え、伝えられるよう援助する。※4
ファミリークラス 5歳児 つき	◎感謝して卒園を喜び、新しい生活に夢を膨らめます。		・一人一人の成長を喜び合い、神様の守りの中で過ごしてきたことや、たくさんのお出合いに感謝できるよう、保育者自身が祈り、賛美する。※5 ・子どもたちの「やりたい」という気持ちを大切にしながら、新しいことや、難しいことにもチャレンジできるよう場面の提供をする。また、頑張ったことを十分に認め、一人一人の自信へとつなげる。その際、安全面には十分留意する。※6

＜3月の予定＞

日	園の予定	職員の予定
3 (火)	ひな祭りお楽しみ会 巡回移動こたの教室	
4 (水)	アルバム写真撮影 (つき) 原町第一中学校保育体験 子育てサークル(レインボーG)	職員会議
5 (木)	小人さんの音楽会 久米本先生来園	
6 (金)	避難訓練	
7 (土)	卒園児交流 (つき・小学1年生) 熊坂先生相談会	
10 (火)	合同礼拝	聖書研究
11 (水)	子育てサークル (プーさんG)	ケース会議
12 (木)	ポップコーン	構造化会議
13 (金)	世代間交流 いちご狩り (ほし) 久米本先生来園 つき組午睡終了	園内研修
16 (月)	卒園式総合練習	
17 (火)	しゃりん梅訪問 久米本先生来園	聖書研究
18 (水)		マネージャー会議
19 (木)	小人さんの音楽会 ほし組午睡終了	育児支援
20 (金)	春分の日 (休園)	
23 (月)	卒園式総合練習	ちいろば会理事会
24 (火)	お別れ遠足 お弁当の日	
25 (水)	卒園式総合練習	給食会議
26 (木)	お別れ会	
27 (金)	卒園式総合練習	
28 (土)	2008年度 第60回卒園式	
31 (火)	保育終了 (新年度準備の為、16:30までの保育となります。)	

※4月1日(水)から通常保育です。

なお、クラス担任、ファミリークラスの園児名は、3月31日(火)玄関への掲示にてお知らせいたします。

〈ひなまつりお楽しみ会〉 3日(火)午前10時～

礼拝後、ひな祭りの由来についての話を聞いたり、ひな祭りに関する大型紙芝居や、クラス毎の演物を見たりして、楽しいひと時を過ごします。成長させてくださった神様に感謝しながら、共に喜び合います。

◇ひな祭りの由来◇

「桃の節句」「上巳の節句」とも言われ、女の子が健やかな成長と幸福を願いお祝いします。昔は草木や紙で作られた人形で体を撫でて汚れを移し、川に流して災厄を払う「ひな流し」と「ひいな遊び」という人形遊びが一緒になってひな祭りとなったと言われていました。現在のように、雛人形を飾るようになったのは、江戸時代からのことです。



〈2009年度 入園・進級をお祝いする会〉



日 時：2009年4月11日(土)午前9時～
場 所：原町聖愛保育園ホール
出席者：全園児、全保護者

- ・園児は制服着用・通園カバン持参です。
- ・お祝い会ですので、保護者の方は、ジーンズやジャージなどの服装は控えてください。
- ・当日、お祝い会後、保護者会総会があります。総会終了後、全園児降園となります。

〈2009年度 早朝・延長保育の手続きについて〉

お子さんを安全にお預かりする為に、人数を把握いたします。4月より早朝(7時～8時)、夕方(16時半～19時)の保育を希望される方は、書類の届出が必要です。

また、18時以降の保育(延長保育)を希望される方は、保育園に提出する用紙の他に、市に提出する用紙があります。お忘れなく手続きしてください。用紙が必要な方は、各クラス担任までお知らせ下さい。

提出期限 3月17日(火)

- ・7時～8時 → 早朝保育の届出。
- ・16時半～18時 → 園に提出する延長保育の届出。
- ・18時～19時 → 市に提出する延長保育の届出。

〈2008年度 第60回 卒園式〉

日 時：2009年3月28日(土)午前9時30分～

場 所：原町教会礼拝堂

出席者：つき・ほし組園児、つき組保護者

式には、在園児代表としてほし組が出席し、つき組の門出をお祝いします。(詳細について後日お知らせいたします。)

〈みんな大きく成長したね〉～巣立ちの時～

今年度も早いもので、最後の月となりました。つき組は「小学校に行ったら〇〇するんだ」「僕はね〇〇小学校に行くんだよ」と目前に迫った就学を楽しみにしています。また、年下児のお世話している姿を見ていると、子どもたちの「優しい心」が強く感じられます。つき組さんの、新たな旅立ちを祝います。

仲良く遊んだ友だちと「お別れ遠足」「お別れ会」も予定しています。

◎お別れ遠足 24日(火)

つき・ほし組 小鳥の森(福島市)

なみ・はな組 東ヶ丘公園

つぼみ・てんし組 本陣山堤付近



※持ち物や当日の詳細については、それぞれクラスだよりにてお知らせいたしますので、ご確認ください。

◎お別れ会 26日(木)

卒園するつき組、退園する友だち、退職する職員とゲームをしたり、各クラスの演物を見たりして、最後の交わりの時を楽しみます。

『感謝』の心を忘れずに… 今月の主題より

みなさんは、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えていませんか？

感謝する心は、子どものうちでないと育たず、大人になってからはなかなかできない。「何かをしてもらっても当たり前」と今の世の中は感謝をする心が希薄になっている。

東京シュタイナー・ユング研究所&ブリック所長 志賀 くにみつ先生談

子どもが何かをしてくれた時、親が感謝の気持ちを伝えることによって子どもたちは「嬉しい」と喜びを感じ、何度も経験することで、自然に感謝する心、社会的な心が育ちます。子どもだけではなく、誰しも感謝されるのは嬉しく、気持ちの良いものです。ちょっとしたことでいいので、一言相手に、感謝の気持ちを伝えましょう。きっとみんな笑顔で気持ち良い、素晴らしい経験になると思います。

お知らせ

高橋みつちゃん(ひかり組)の件では、保護者の皆様のご多大なご協力に感謝いたします。また、22日(日)には、教会で保育園主催のみつきちゃんのお別れ会を行い、最後のお別れをしました。多くの方のご出席をいただきまして、ありがとうございました。

みつちゃんのご冥福をお祈りいたします。